

問1 漢の時代に関われ、中国と西アジアや地中海地域を結んだ交易路を何という？

1. シルクロード 2. 茶の道 3. 香料の道 4. 琥珀の道

問2 エジプト文明で使用されていた象形文字のことを何という？

1. 楔形文字 2. アルファベット 3. 梵字 4. ヒエログリフ

問3 南アメリカのアンデス山脈で、マチュピチュを建設した巨大な帝国を何という？

1. アステカ帝国 2. インカ帝国 3. オスマン帝国 4. マヤ文明

問4 儒教が日本へ仏教とともに伝わったとされる時期は何世紀頃？

1. 5世紀 2. 4世紀 3. 6世紀 4. 7世紀

問5 土器が使われるよりも前、人々が狩りや採集をして暮らしていた時代を何という？

1. 弥生時代 2. 旧石器時代 3. 古墳時代 4. 縄文時代

問6 アフリカ北東部に位置し、古代エジプト文明の発展を支えた川の名前は何か？

1. インダス川 2. チグリス川 3. ナイル川 4. ユーフラテス川

問7 古代アテネで、市民全員が参加して国政の重要事項を決定した会議を何という？

1. 五百人評議会 2. 元老院 3. 民衆裁判所 4. 民会

問8 バビロン第1王朝の王が定めた、「目には目を」という考え方で知られる法律を何という？

1. ハンムラビ法典 2. 十二表法 3. 憲法十七条 4. 大日本帝国憲法

問9 前漢の時代、儒教を統治のための中心的な学問として採用した皇帝は誰？

1. 光武帝 2. 高祖 3. 武帝 4. 始皇帝

問10 中国文明において、亀の甲羅や動物の骨に刻まれた占いの結果から生まれた文字を何という？

1. ヒエログリフ 2. 楔形文字 3. インダス文字 4. 甲骨文字

問11 中国文明において、高度な技術で製作された祭祀や礼器などに用いられた金属器を何という？

1. 青銅器 2. 土器 3. 鉄器 4. 石器

問12 インダス文明の遺跡から出土した、文字が刻まれており現在も未解読の小さな道具を何という？

1. 土偶 2. 印章 3. 貨幣 4. 埴輪

問13 メソポタミア文明が栄えた、二つの川のうちの一方で、西側の川を何という？

1. ユーフラテス川 2. インダス川 3. ナイル川 4. チグリス川

問14 インダス文明が発展したことで知られる、現在のインドやパキスタンを流れる川を何という？

1. メコン川 2. ナイル川 3. インダス川 4. ガンジス川

問15 古代中国の黄河流域で、亀の甲羅や動物の骨に刻まれて占いに使われた文字を何という？

1. 甲骨文字 2. 楔形文字 3. 象形文字 4. フェニキア文字

問16 中国文明が発展した、中国北部を流れる川の名前を何という？

1. ガンジス川 2. 黄河 3. 長江 4. メコン川

答え合わせ・解説

問1	答え 1 シルクロード	シルクロードは、中国の絹がローマ帝国などへ運ばれたことから名付けられました。この道を通じて、絹だけでなく貴重な工芸品や貴金属、さらには仏教やイスラム教といった宗教、天文学や医学といった知識も盛んに交換されました。
問2	答え 4 ヒエログリフ	ヒエログリフは、絵や図形を組み合わせた象形文字です。主に神殿の壁面や墓石に彫られることが多く、聖なる文字として尊重されていました。記録用にはより簡略化された文字も併用されていました。
問3	答え 2 インカ帝国	15世紀から16世紀にかけて繁栄しました。文字を持たない代わりに「キブ」と呼ばれる結び目のついた紐で数字や情報を記録し、広大な領土を統治しました。マチュピチュは標高2400メートルの山頂に築かれた都市で、その精巧な石積み技術は現代でも世界中で驚かれています。
問4	答え 3 6世紀	百済からの使者が仏教の経典や仏像を伝えた際、同時に中国の書物である儒教の経典なども持ち込まれたと考えられています。
問5	答え 2 旧石器時代	この時代の人々は、石を打ち欠いて作った「打製石器」を道具として使い、群れで移動しながら動物を狩ったり、木の実などを集めて生活していました。定住する場所は洞窟や簡易的なテントのような場所が中心で、獲得できる食料に合わせて広範囲を移動していました。
問6	答え 3 ナイル川	ナイル川はエジプト文明の生命線であり、氾濫の予測が重要な政治課題となりました。このため、天文学や数学が発達し、ピラミッドなどの壮大な建築物が作られました。
問7	答え 4 民会	アテネの成人男性市民であれば誰でも参加することができ、法律の制定や戦争の決定、役人の選出など重要な国家運営を議論しました。この場所での決定こそが国の意志となる直接民主政がとられていたのです。
問8	答え 1 ハンムラビ法典	ハンムラビ王が編纂したこの法律は、石柱に刻まれて公にされました。「目には目を、歯には歯を」という報復の原則で有名ですが、実際には身分によって刑罰が異なるなどの特徴がありました。
問9	答え 3 武帝	武帝は、儒教を国家の公認学問として採用し、官吏の登用試験などを通じて儒教を社会の規範としました。また、領土拡大にも力を入れ、現在の中国に近い版図を築き上げました。
問10	答え 4 甲骨文字	甲骨文字は、占いの内容や結果を亀の甲羅や牛の肩甲骨に刻んだものです。硬いものに刻むために直線的な線で構成されているのが特徴です。これがのちに形を整えられ、現在の漢字の原型となりました。
問11	答え 1 青銅器	青銅器は、銅と錫の合金で作られた器です。武器や農具のほか、神をまつる祭祀や、一族の権威を示す礼器として作られました。特に殷の時代のものが有名で、複雑な文様が施されているのが特徴です。
問12	答え 2 印章	この印章には、牛やゾウなどの動物や、現在も解読されていない独特の文字が彫られています。粘土に押し付けて封印したり、持ち主の証明として使われたと考えられています。
問13	答え 4 チグリス川	チグリス川とユーフラテス川は定期的に氾濫し、そのたびに肥沃な土壌が供給されたため、農業が急速に発展しました。
問14	答え 3 インダス川	インダス川流域では、雨季と乾季のサイクルに合わせて農業が営まれました。この川の恩恵を受けることで、モヘンジョ・ダロやハラッパーといった巨大な都市が形成され、食料が安定したことで人口も増加しました。
問15	答え 1 甲骨文字	亀の甲羅や牛の肩甲骨などを火で焼き、生じたひび割れの形で吉凶を占いました。その結果を刻み込んだものが甲骨文字です。この文字は、象形文字（ものの形をかたどった文字）を中心としており、現代使われている漢字の直接的な祖先となりました。
問16	答え 2 黄河	黄河は、その名のとおり黄色い土（黄土）を運び、川の下流に広大な平野を形成します。この土地は作物を育てるのに非常に適しており、紀元前から多くの人々が集まって定住しました。これが中国文明の始まりとなり、農耕社会が形成されました。